

## OPTION チューンドカー・レギュレーション

**グループA:** ボーイスレーサー・クラス  
チューニングのベースとなる車が排気量1500ccまでのエンジンを搭載しているものであれば排気量アップ、ターボ装置、エンジン換装、サス、ギヤ比、ボディモディファイ、他全て自由。

**グループB:** 24クラス

チューニングのベースとなる車が排気量2000ccまでのエンジンを搭載しているもので、エンジン換装以外のチューニングなら、排気量アップ、ターボ化、サス、ギヤ比、ボディモディファイ全て自由。

**グループC:** 無制限クラス

チューニングのベースとなる車が排気量2000cc以上のエンジン搭載ターボエンジンを搭載しているもの、排気量アップ、ターボ化、エンジン換装、サス、ギヤ比、ボディモディファイ全て自由。ベースとなる車の排気量が1500cc以上2000cc未満のものでもエンジンを換装した場合は含む。

**グループD:** スーパーミニクラス

チューニングのベースとなる車が排気量550cc以下のエンジンを搭載しているものであれば、排気量アップ、ターボ化、エンジン換装、サス、ギヤ比、ボディモディファイ他全て自由。

**グループE:** 軽自動車クラス

チューニングのベースとなる車が排気量550cc以下のエンジンを搭載しているもので、エンジン換装以外のチューニングなら、排気量アップ、ターボ化、サス、ギヤ比、ボディモディファイ他全て自由。

### ●ノーマルカー部門 セロヨンベスト30 /

1位	フェアレディ300ZX	14.34秒
2位	スカイラインターボRS-C	14.46秒
3位	スカイラインRSターボ	14.65秒
4位	ガゼールH8ターボRS-X	14.89秒
5位	サバンナRX7ターボGT-X	14.90秒
6位	シビック1600Si	14.97秒
7位	コスモREターボ・2 FアHT-GT	15.16秒
8位	バラードスポーツCR-X1600Si	15.22秒
9位	シルビアHB2000ターボRS-X	15.25秒
10位	スタリオンGSIIIターボインタークーラー	15.29秒
11位	アスカ2000ターボLT	15.48秒
12位	シグマ2000スーパーエクシード	15.48秒
13位	セリカ1800GT-Tクーペ	15.63秒
13位	サバンナRX7-GT-X	15.63秒
15位	セリカX2800GT	15.65秒
16位	レバンティ	15.73秒
17位	NewブルーバードターボSS5-S	15.74秒
17位	ピアッツァターボ2000X3	15.74秒
19位	ランサー1800GT・インタークーラー	15.77秒
20位	シテイクターボII	15.77秒
21位	MR2G1リミテッド	16.78秒
22位	シテイクターボ	15.80秒
23位	ローレルピリット・ターボXJ	15.81秒
24位	スカイラインRS	15.82秒
25位	ソアラ2800GT	15.83秒
26位	ミラージュ1600ターボGSR-T	15.87秒
27位	カブカクーペ・ターボGT-X	15.90秒
28位	フェアレディ2000G・2シーター	15.95秒
29位	サニ1500ターボアルリ	15.98秒
29位	ランサーEX1800GSRターボ	15.98秒

### ●ノーマルカー部門 最高速ベスト30 /

1位	フェアレディ300ZX	241.07km/h
2位	サバンナRX7ターボSE-LTD	221.20km/h
3位	NewガゼールH8ターボRS-X	221.19km/h
4位	スカイラインRSターボ	218.62km/h
5位	コスモREターボ・2 FアHT-GT	213.80km/h
6位	シルビアHBターボRS-X	213.65km/h
7位	スタリオンGSRVターボ・インタークーラー	212.70km/h
8位	NewセリカX2800GT	211.76km/h
9位	NewセリカX2000GT	211.35km/h
10位	スタリオンGSRIIIターボ・インタークーラー	210.93km/h
11位	ケララン3スーパーエクシード	210.11km/h
12位	ピアッツァ2000XEターボ	209.61km/h
13位	フェアレディZターボパールーフ	209.50km/h
14位	ピアッツァ2000XSターボ	208.30km/h
15位	セリカLB1800GT-T	207.49km/h
15位	スカイラインターボRS-C	207.49km/h
17位	ソアラ2800GT	206.00km/h
18位	スタリオンGSRIIIターボ	202.53km/h
19位	フェアレディ2800Vターボパールーフ	201.90km/h
20位	スタリオンターボ	201.11km/h
21位	サバンナRX7-SE-LTD	200.70km/h
22位	ソアラ2000GT	200.00km/h
23位	NewスカイラインHTターボGT-ES	198.90km/h
24位	MR2G1リミテッド	198.42km/h
25位	スカイラインRS	197.80km/h
26位	ピスタ2000Vフィニカム	197.53km/h
26位	バラードスポーツCR-X1600Si	197.53km/h
28位	シビック1600Si	195.92km/h
29位	セリカ1800GT-Tクーペ	195.90km/h
30位	レバードHT280X-SF-L	195.50km/h

# 今月のTOPICS



## ついに最高速日本記録が塗り変えられた!

307.59km/h。トライアルのL型ツインターボZが、0.25km/hの僅差ながらも、あのGA光永レコレータの記録を破り、ランキング1位に輝いたのだ。

81年11月のレコレータ・デ・イタ、300km/hオーバーを目指して、強力なチャレンジャーが数多く登場した。83年末にはRSXセリカが301.25km/hを記録し、ついに300km/hの壁を破ったが、バンテラを抜くまでには至らなかった。

そして1984年12月、ついにその日由来だ。81年11月の光永レコレータ記録より3年余。記録は破られるために……などというには、あまりにも長い期間だった。

トライアルZ、L型2947ccツインターボ。ブースト圧設定1.4kg/cm<sup>2</sup>で575馬力を発生するが、テスト当日はブースト圧を1.1kg/cm<sup>2</sup>に落としての記録だ。パワーに対して駆動系の容量に不安があるためだが、対策ができた第200マイル突破をめざすという。

300km/hオーバーはこのZだけでは、RS山本Z、トラスツソアラの2台も、それぞれ300.75km/hと300.50km/hで堂々のランキング3-4位入りだ。

エンジンにとってめれば最高の季節だから、好記録は予想されたものの、1度に3台の300km/hオーバーとは驚異だ。さあ、次の目標はオーバー200マイル、320km/hだ!

### 最高速計測法あれこれ

今回のこの大記録は、チューニングカー誌が84年12月に行った最高速トライアルで記録されたものだ。毎年この時期は好記録がよくでるのだが、それにしても初めて3台とも恐ろしい。

なお、この最高速の計測方法が、これは各種誌社なりにマチマチなのだ。OPTの場合は直線の400mの区間通過タイムをテースイッチによって算出している。チューニングカー誌はこの計測区間が直線の後半半でスピードの10

0mの区間を光電管によって測定している。またCGが使用している車載式ドライブ・コレットによる瞬間の速度計測が……。こうした瞬間計測方式はドライバーによって、計測区間(テースイッチ地点)まで行かなくても、今出せると思ったようにトライで、非常に便利だ。

いうまでもないがこの最高速の計測が、そのときの気温や風の影響など自然の環境に左右されるのも当然こゝで記録を出すには還ほまた大いに必要なのだ。